

【卒業生 学術活動報告】

理学療法士学科 夜間部 4 年制 (2018 年 3 月卒業) 岡田 良太さん

No.1. 学会発表

演題名： 認知症を含む右人工骨頭置換術後の再脱臼予防に着目した症例

発表年月日： 2024 年 2 月 24 日

学会名： 第 36 回 下西集談会

概要：

本症例は自宅内にて転倒し、右大腿骨頸部骨折を受傷、人工骨頭置換術(以下 BHA)を施行。
入院中 HDS-R11 点と低く、術後禁忌肢位の理解が難しく、割座や床座り込みで 2 度の脱臼を合併した 80 歳代女性である。BHA 施行後の転倒リスクの軽減と自宅への復帰を目指した。
3 ヶ月間終日の外転装具使用と、環境の調整、筋力増強やバランス練習、前頭葉から海馬にかけて記憶へのアプローチを実施したことにより、外転装具を外した後も脱臼を認めなかった。認知症の患者様でも良肢位を反復練習で覚え再脱臼を予防することができ、自宅内独歩を獲得。術後 5 ヶ月で自宅復帰へ至った。
考察として、認知症があり BHA 施行後脱臼を繰り返した患者様であっても、装具による股関節の安定、エラーレスによる動作を獲得させたことにより脳の処理速度が向上し安全な行動が行えたことから、脱臼リスクの軽減につながったと考える。

掲載 URL <https://www.ishikai.or.jp/news/>